



競輪祭初Vを睨む脇本雄太

第64回「朝日新聞社杯競輪祭」は、11月22日(水)の日程で小倉競輪場に於いてナイターで開催される。今シリーズはSS班9名をはじめとして輪界の第一人者である脇本雄太、グランドスラム新田祐大らベストメンバークラスが参戦。グランプリ最後の椅子をかけるにふさわしい大会となった。また、ガールズもグランプリトライアルがA、Bグループに分かれて行われる。大会最終日に男女ともにグランプリメンバークラスが決定する。

今年もワールドクラスの豪脚で別線を沈黙させてきた脇本雄太。ダビース、オールスターのG1大会2Vを含み優勝は2ケタの11回。勝率は圧巻の84.2%で、どれを取って見ても素晴らしい数字を残している。



脇本雄太

トップスピード、航続距離、加速力と3拍子そろっていて死角は見当たらない。G1大会では7Vを達成しているが、まだ競輪祭、全日本選抜は手中に収めていない。大会初Vを飾りグランドスラムに王手をかける。タッグを組む古性優作も今年は全日本選抜、高松宮記念杯と2Vを達成。10月京王閣記念では4⑤着で3日目から欠場しているが、今年のG1はここまで5大会すべて準決は1着でクリア。調子は整えてくるはずなので不安はあるまい。脇本の仕掛け

次第では逆転も可能だろう。

11月防府記念の決勝で落車した郡司浩平だが、ケガは軽傷の様で、評価を下げる必要はなさそう。共同通信社杯で4連勝すると、10月熊本記念in久留米①②①①着、防府記念は①①②②着で優等して調子は上々。深谷知広、和田真久留らと南関ラインを形成し、一昨年に続き大会2V目を狙う。

中四国勢も戦力は整っている。松浦悠士、清水裕友、太田竜馬、松浦は今年も高いレベルで成績をまとめていて、獲得賞金ランキング第2位。19年に初タイトルを獲得した思い出の大会で、再び主役を演じてでも不思議ではない。清水は獲得賞金ランキング第9位でポードライオンにいる。第10位とは100万円近くの差があるものの、第10位以下の選手が優勝した場合は出場権を獲得できない。防府記念では、前人未到の4日制同一記念5連覇を達成して気分的には最高潮のはず。Vを射止めて5年連続のグランプリを確定させる場面もありそうだ。

寛仁親王牌を制覇し、輪界4人目のグランドスラムとなった新田祐大も有力な優勝候補だ。



郡司浩平

だ。一息入ったのか、10月京王閣記念は不本意な結果に終わったが、ここには軌道修正して臨むはず。獲得賞金ランキング第4位の佐藤慎太郎、第5位の守澤太志、第11位の成田和也と北日本勢は強豪ぞろい。好連係を決めれば北日本勢から優勝者が出てもおかしくない。ただ、防府記念の決勝で落車した佐藤は打撲がひどい模様で、体調には一抹の不安が残る。

関東勢も総合力は引けを取らない。大将格の平原康多をはじめ宿口陽一、吉田拓矢と3枚のSS班を擁して、自力攻撃に一段と磨きがかかった真杉匠、レース巧者の諸橋愛も控えている。平原はこの大会は相性が良く、3Vを達成した実績がある。16年以来的の4V目ゲットも。

九州勢はSS班不在ながら一発を秘める選手ぞろい。昨年は決勝に乗った地元の北津留翼、園田匠をはじめ、荒井崇博、山田庸平の佐賀勢に山崎賢人、山田は獲得賞金ランキング第10位も第9位とは1000万円近くの差を付けられている。目指すはVのみだ。準Vでも出場権を獲得できる可能性がある。



古性優作

寛仁親王牌を制覇し、輪界4人目のグランドスラムとなった新田祐大も有力な優勝候補だ。

主力メンバー

※2021年11月14日現在

選手名	登録地	期別	競走得点	直近12場所成績	総合評価
脇本雄太	福岡	78期	115.90	94(2)	総合評価
清水裕友	山口	87期	117.81	92(7)	総合評価
松浦悠士	広島	91期	112.14	94(5)	総合評価
郡司浩平	神奈川	96期	118.12	93(7)	総合評価
吉田拓矢	茨城	98期	119.34	92(8)	総合評価
守澤太志	福岡	99期	119.11	93(5)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	100期	118.61	93(5)	総合評価
古性優作	大阪	105期	115.03	95(2)	総合評価
関東勢	山梨	107期	114.70	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
守澤太志	福岡	107期	118.12	92(8)	総合評価
佐藤慎太郎	福岡	107期	115.90	92(8)	総合評価
古性優作	大阪	107期	118.61	93(5)	総合評価
関東勢	山梨	107期	117.81	94(4)	総合評価
平原康多</					

第64回 朝日新聞社杯 競輪祭 号外版

プロスポーツ

記者のイチ押し!



車券の購入は20歳になってから。競輪は適度に楽しみましょう。競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。



小山 記者



山田 久徳



吉田 拓矢

昨年覇者の吉田拓矢が2年連続GP出場のラストチャンスにける。寛仁親王杯の二次予選では強気に攻める前々のレースを披露。「最近のなかでは、かなりいい方ですね」と手応えを感じた通りに、準決勝も1着突破で今年初めてG1の決勝に進出した。その後の防府記念は「前回からセッティングを変えたのがよくなかったのか」とまだ試行錯誤の状態であることを認めた。「まだできることはあるので」と決勝戦後に語っており、競輪祭までには万全の状態に整えてくるだろう。

山田久徳は昨年のファイナリスト。初めてG1決勝の舞台に立ち成長を感じさせたが、道中で古性優作と連係を外して悔しい思いもした。今年G3を2度制し、キャリアハイの実績を引っ提げて臨む。「正直、デビューしてここまで記念を獲れると思っていなかった。かなりうれしい。もうちょっと上を目指して」と狙うはG1タイトルだ。自身でも変幻自在に立ち回るが、脇本雄太を筆頭に近畿勢は機動型が豊富で番手を回る機会もあるだろう。昨年さらさら成長した姿を見せる。



竹内 記者



渡部 幸訓



成田 和也

成田和也は、現在の賞金ランクが11位。競輪祭Vなら問答無用で13年以内のグランプリとなるが、決勝2着でも獲得賞金での出場が現実味を帯びてくる。近況のデキなら、その可能性も十分だろう。10月の寛仁親王杯では、2日目のローズカップで北日本ラインの4番手を回る義理堅さをみせた。打って変わった単騎の最終日には、華麗な立ち回りと鋭脚で勝ち星をもち取った。競輪道をまっすぐ貫く泥臭さがありながら、ファンを魅了する華も併せ持つ成田。直前の11月富山も同様ならしさを発揮して準Vと準備は万端。その静かなる闘志をひっそりと応援したい。

04年のデビューから昨年までの失格が8回。元来が「危険度」の高い選手ではなかった渡部幸訓だが、10月の京王閣記念の初日に今年5度目となる失格を喫した。昨年がG1初出場と苦勞人の渡部にとっては、飛躍の年となるはずだったが、かみ合っていない。ただ、京王閣初日を見てもわかるように、余裕があるが故の失格。脚力は上位で通用するだけに、今年最後のG1で結果を出してスッキリしたい。



細川 記者



松井 宏佑



北津 留翼

地元北津留翼は2年連続で決勝の舞台を目指して福井F1から新車を投入。脇本雄太を相手にも安易に後手を踏むことなく前々に攻めていた。四日市記念では惜しくも準決勝で敗れた。また、「前回からの新車は前回はいじったけど、今開催中はいじっていない。修正するところは見当たらない」と確かな手応えをつかみ、最終日も豪快なまくりでシリーズ3勝目を手にしている。駆け出しよりも後半の伸びを重視している新フレームが得意なドーム戦で最大限に威力を発揮する。

ナショナルチームを引退して「競輪一本で頑張る」と覚悟を決めた松井宏佑。四日市記念では準決勝で内圏線踏切により失格で途中欠場を余儀なくされてしまったが、連日の先行力は光っていた。「自分は同じような先行タイプがいる時だったり、自分が先行できないときは弱いので。簡単に車を下げていたら勝てないので、位置取りだったりも含めて何でもやる」と淡泊さを払拭できるかが勝負の鍵に。62回大会のファイナリストで、南関地区にとっては必要不可欠な機動型だ。



権田 記者



小川 勇介



渡邊 雄太

練習をともにする深谷知広と長いスパンで計画を立て、渡邊雄太は早い段階からこの競輪祭を目標にしていた。そのプロセスのなかで結果を求めてきたが、10月の寛仁親王杯は⑤③⑧⑧着と一息に終わった。しかしながら、続く防府記念では2勝を挙げた。一次予選では逃げ切り、松浦悠士を苦しめた準決勝の積極策も、着順以上に内容の濃い走りが光った。早めの仕掛けで勝負できるのは脚力アップの証。照準を絞った今年ラストG1で大暴れしよう。

毎年、ホームバンクでG1が開催される小川勇介にとっては、競輪祭に力が入らないはずはない。昨年は3年ぶりの競輪祭だったが、2年連続での地元G1出場に仕上げに抜かりはないだろう。直前の四日市記念は尻すばみに終わった感もあるが、「前回(防府)は二次予選で負けたんですけど、感覚自体はすごく良かった。3日目、最終日と目標がいなかったけど確定板に入れている」と、すでに前々回の防府記念で手ごたえを得ていただけに、期待したい。

GIRL'S KEIRIN ガールズグランプリ2022 トライアルレース

11/22~24

ガールズGPトライアルB

獲得賞金額下位の選手が一発逆転でグランプリ出場権を手にするドラマも期待されるが、今年も児玉碧衣に主役を譲る気はない。9月のティアラカップで奥井迪に完敗したことをきっかけに児玉は練習への考えを変えた。その成果を示す最初のビッグがこの大会だ。豪快なカマシ、まくりで圧倒するのが児玉のスタイル。より威力を増したタテ攻撃を決めてグランプリへ向かう。

柳原真緒、奥井、山原さくらもグランプリ出場はほぼ固く、昨年から躍進が数字でも現れている。中でも柳原は5月のコレクションでのビッグ初優勝でランクアップ。昨年は大会は児玉の準Vだったが、今の勢いなら逆転も。

尾方真生は獲得賞金額でボーダー。吉川美穂、鈴木美教は9、10位で勝たなければグランプリ出場には届かない。だが、実力はランク上の選手に何ら見劣りしない。波乱を呼ぶかも。



獲得賞金額下位の選手が一発逆転でグランプリ出場権を手にするドラマも期待されるが、今年も児玉碧衣に主役を譲る気はない。9月のティアラカップで奥井迪に完敗したことをきっかけに児玉は練習への考えを変えた。その成果を示す最初のビッグがこの大会だ。豪快なカマシ、まくりで圧倒するのが児玉のスタイル。より威力を増したタテ攻撃を決めてグランプリへ向かう。

ガールズGPトライアルA

太田りゆ、梅川風子、佐藤水菜のナショナルチームメンバーが勢ぞろいした上に、元ナショナル組の小林優香までいて超ハイレベルな争い。グランプリ出場を果たすには優勝するしかないこの4人から優勝者が出て出場権を奪う可能性は高いのでは。その最右翼は世界選ケイリンで2年連続銀メダルの偉業を達成した「世界のサトミナ」こと佐藤だ。そのスピードは半端なく、まくり届かず2着だった3月のコレクションを除けば今年も負けていない。ただ、後方に置かれると厳しいドームの高速バンク。梅川なら組み立て次第で、佐藤で絶対という流れを変えられる。

賞金争いのボーダーにいる小林莉子、尾崎睦はハイペースの流れに食らい付いていて自らの手でグランプリ出場権を死守したい。近況を考えれば十分勝負になる。石井寛子も年末へ手応えをつかみたい大事な一戦だ。



太田りゆ、梅川風子、佐藤水菜のナショナルチームメンバーが勢ぞろいした上に、元ナショナル組の小林優香までいて超ハイレベルな争い。グランプリ出場を果たすには優勝するしかないこの4人から優勝者が出て出場権を奪う可能性は高いのでは。その最右翼は世界選ケイリンで2年連続銀メダルの偉業を達成した「世界のサトミナ」こと佐藤だ。そのスピードは半端なく、まくり届かず2着だった3月のコレクションを除けば今年も負けていない。ただ、後方に置かれると厳しいドームの高速バンク。梅川なら組み立て次第で、佐藤で絶対という流れを変えられる。